
頼むからパパのことを聞いてくれ！

村雨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

頼むからパパのことを聞いてくれ！

【Nコード】

N7200Y

【作者名】

村雨

【あらすじ】

ありえない死に方をしてしまった俺。

死に方が面白いという理由で転生！？

もらった能力は二つ。でもそのうちの一つはこれから行く世界では

まったく使えない！？

まあがんばって生きていこう

更新は不定期です

ブログ的なもの（前書き）

初投稿です。

すごく短いです。まあいろいろおかしいところがあると思いますが
大目にみてください。

感想待ってます。でもあまりひどいことは書かないでください。
誤字脱字あったら指摘してください。

ブローグ的なもの

…ここはどこなんだ？

俺が意識を取り戻すと目の前に幼女がいた。

…なぜに幼女？

「あつ、やっと気がつきましたか」

いや、なんでこんなところに幼女が居んの？

「ああ、そういえば自己紹介がまだでした。私は神さまです。そしてあなたにはラノベの世界へ転生してもらいます」

は？転生？何で俺が？っていうか俺死んだの？

「はい、死んでいます。あなたが選ばれた理由がそれです。思い出してみてください」

えっと、俺は一人で暮らしていたはずだ。

んで、会社の同僚と飲みに行く約束をした。

そして出かけようとして筆笥の角に左足の小指をぶつけたんだ。

…ん、こっからの記憶がない！？まさか俺は筆笥に足をぶつけて死んだのか！？

「いえ、違います。実際はそのショックにより気絶。そして運悪く卓袱台に頭をぶつけて死亡しました。」

よかったよかった…ってどっちもどっちじゃねーか！

ん、まてよ、まさか俺が選ばれた理由これ？

「はい、そうです。あなたの死に方が面白かったからです」

おい！適当すぎだろそれ！

「まあいいじゃないですか。どうせ家族も居ないんだし」

…まあそうだが。…仕方がない、どこの世界に行くか教えてくれ

「それは内緒です」

…は？内緒？

「でもその代わりに好きな能力を二つあげましょう」

じゃあ一方通行のベクトル操作能力と黄金率をくれ

「分かりました。それではがんばってください」

最後にひとつだけいいか？

「何でしょう？」

結局俺はどこの世界に行くんだ？

「…まあいいでしょう。教えてあげます。

それは『パパの言うことを聞きなさい』です」

おいそこベクトル操作意味ねえだろ！

「家事全般は一流以上にできるようになってます。
それでは今度こそいつてらっしゃい」

「まあぐだぐだ言ってもしょうがない。行ってきまーす」

俺は目の前に現れた扉からでていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7200y/>

頼むからパパのことを聞いてくれ！

2011年11月21日16時30分発行